

警城大衆新聞

毎月二回 一日十五日發行
 定價 一部十錢
 廣告料 一行五十錢
 場所指定十錢増
 編輯人 長谷川兵衛
 印刷人 長谷川兵衛
 發行所 警城大衆新聞社

金祝か緊縮か？

最近の不快を物語る

記者 紫水 生

▲仰山の金儲けして成金で功績禮賛記念品贈呈基金募
 もなつたら、則ち金を集めて集寄帳なるものを御持ち
 意味で「金祝」でも謂ふか廻しになつて莫大の基金を
 現内閣の成立以來日本天地獲得して、敬拜惜く能ざる
 津々浦々に到る迄、緊縮々清猪狩君に數百金を謹呈し
 々と、一種の流行性感胃のたとの事は常に緊縮政策の
 如く騒いで御座るわい、此反動的大成功と申すもの
 の紫水先生(記者の筆名)なで御座るよ

▲最近此の緊縮が産んだ一をして矯矢とするものであ
 るの喜劇が二三あつたよ、金祝故策の大成功であるよ
 頗る不快事と申すの外に、と申すもので御座るよへ
 去る月縣下警署長の大異動、前提して、我任署長荒井市
 で迷署長として亦た或る意、太郎氏の歡迎會は何たる大
 味の猪狩清君などは大出世原因があるかの如く氏の歡
 で縣衛生課次席と誤移轉で、迎會は無期延期と澄した御
 あつたよ、所が平野の各有、顔は、流石は町の有志家諸
 志家が送別會を我が猪狩君君は冷凍せる頭腦の持ち主
 の爲め催して在平中の功績たる事と、民政黨、縮内閣
 を御禮申すと、申せば清君なるものがだ？、を考察し
 は緊縮の折柄と御遠慮と御不明瞭な判断を下すも
 高く止つた迄は迷署長も善ので御座るわい

▲今回新署長荒井君は頗る、助して呉れと御頼み申すの
 所で町の御歴々様が、有志圓滿公平の十たるは過去の
 家の名に於てです、署長總て活動に依りて立證し待
 ▲植田町長の驚議が先日

然し、私費を以て是れを該當しとか釋明して居つたけ
 是れでも非難する人々の心
 理も不快事と御座るまい。
 物を透視せんとするか決し
 て有色鏡を以て視する勿れ
 と申すのみである。青は青
 に赤は赤に映るとか總て
 は無色透明を以てね、記者
 は不快事の物語りを筆を擱
 く一言を謹んで申すア
 メン

一時は危険視された 起債も認可の見込立つ

平町水道擴張工事

▲平町水道擴張工事費二十萬圓係局と會議確定し事業は
 の起債案は一部町會議員の素より起債は一文も手つけ
 反對的策動の爲め一時は頗る二十萬圓を認可する見込
 の危険に陥つたが其後町會が充分立つたので此の上政
 の陳情委員や民政黨石城支務方面の諒解を得べくの必
 部の熱心なる救済運動に依りあるを鑑み遠藤平助役が
 つて内務省の氣分を緩和さ町議委員井上、花澤、關内
 れ殊に地方土木兩局は擴張、萩原、諸氏と同伴明十六日
 上事即行の必要を認め引續き東京内務省に陳情運動を試
 き衛生局と會議中であるがむと
 之も大体異存なく近日中に

下山田嘉一郎氏

山田村々長に當選

▲郡南山田村長は安島重三
 郎氏は今回任期満了せる
 爲め同村々會は去る二日
 村會を招集し村長選舉を
 行ひたるに前同村消防組
 頭たりし下山田嘉一郎氏
 満場一致を以て村長に當
 選せり

大衆片々

▲人は幸福と榮達を呪ふも
 の多きには驚く、人格の
 人我が警署長議員を
 ▲四倉の消防組頭門馬某を
 排斥に政黨の見地からで
 あると
 ▲然れども消防組頭は政黨
 政派超越して軍人に次ぐ
 國家的奉公觀念の強き人
 格者を選ぶべきものなり
 ▲平消防組頭の井上茂作氏
 の如き高潔なる人格は全
 國消防協會理事として全
 國的に大活動しつゝある
 を賞讃且つ感謝す
 ▲平消防組の事業は實に天
 下に範を示して餘りり平
 町の撤水自動車其他民營
 の遂行難なるもののみを
 吾人は聲を大に感謝せん
 ▲是れ参加せる諸君の國家
 的義勇奉公の大精神は則
 ち大和民族の榮達の精華
 に非ずして何ぞ哉と
 ▲現内閣の緊縮政策には七
 千萬の同胞協力して實行
 の範を示せよ
 ▲ボスター展衛生展等初秋
 の平町に開催せり此種の
 計畫非常に好評を以て終
 了す、ボスター展に圖案
 のみ入賞せしと憤慨する
 熱血兒ありき
 ▲別に記者は裏に何物の影
 暗きものなき事を信ず
 ▲計畫の裏面に金錢問題の
 あるのみと信する愚人の
 多きには驚き入るのみ
 ▲吾人は在郷軍人會青年團
 何々團體の事業に收支決
 算書を天下に發表するの
 善例を作り度き事を希望
 す
 ▲夫れ明るきを立證すると
 事業の強きもの表示する
 に足るものである
 ▲慈善事業、青年團資金募
 集等の興行等は必ず公明
 正大なる事則ち營利以外
 の問題は公表せよ、金錢
 の收支を
 ▲平警察署、舊郡衙建物に
 轉ず、新任署長の新たな
 る方針に依り内外俱に空
 氣を一新せよ
 ▲前任猪狩君等と同一に○
 ○方面より不評判の○○
 などは現在あり哉否か
 ▲官吏は民衆の範を示し
 事務に素行問題等に最も
 細心の注意を以て努めよ
 ▲官吏の善行は白卷の精神
 修養書を播くより効果あ
 るものと大衆は信賴す決
 して大衆の信賴を裏切る
 勿れ
 ▲郡南山田村長に下山田嘉
 一郎氏就任す學村一致を
 以て推薦せりと
 ▲自治体の運用に徒らに政
 黨化を以て爲す勿れだ耳
 の禍根の消散せすやがて
 自治体を破壊するの一大
 原因となるものを
 ▲郊外の地飯野村にては經
 済緊縮政策の實行の一端
 として小學校の二學級を
 減じて一教員を不用とせ
 りと教育問題を整理する
 の必要を呈して存せしか
 ▲寧ろ種々なる評判ありし
 村農會などこそイの一番
 に廢止し高價にして無能
 なる技術員でも整理する
 事が肝要かと吾人は賢明
 なる伊藤淺之助村長閣下
 敢て苦言を呈す
 ▲輿論を無視する勿れであ
 る教育問題を緊縮政策の
 犠牲にするなどは當局者
 冷思熟考然る後斷行すべ
 きものなり
 ▲縣社子鐵倉神社の臨時大
 祭は各種の催しありて頗
 る盛大なりしを悦ぶ
 ▲是れに各區或るは富豪家
 金と○○は世ののみ使
 ひ得る由なれば遠慮なく
 喜捨して目的に則せよ
 ▲平郵便局長閣下に警告を
 發す、則ち實捌所たるも
 のに一枚の切手葉書なき
 は如何なる都合なり哉大
 衆の不便不幸は何を以て
 償ふか革正せよ改善せよ
 と申すのみ
 ▲南町の名物を根本的に斷
 行せんとする荒井署長殿
 に希望す南町のみに非ず
 る私娼の征伐の斷行を
 ▲社々民衆黨警城支部のイ
 の一番に平、湯本間の軌
 道問題で活動す如何ぞせ
 うか、電燈瓦斯新築酒代
 藝者の玉代等の値下問題
 を社界問題と御奮勵して
 は下されまいと御願申
 す
 ▲無産大衆の味方として生
 れたる社民黨諸君に警城
 の天地に散在せる諸問題
 の進行と解決を希望す
 ▲愛讀君並に後援者諸君よ
 秋の代は長いものとは申
 せど自己の内外的生活に
 御修養あらん事を希望す

正義と慈愛に富む 滑川敏之輔君

平の天地則ち紅燈街新田町の内藝妓の移動数は最も君の中央に鎮座まします。我の所有物と記者は聞く、世が正義の熱人、滑川敏之輔の女性の取扱には第三者よ君を御照會するの光榮を有り多少の非難あるを免ざるす。君は茨城縣久慈郡太田にも不拘、我が滑川君は獨則の産にして幼少時代より最も親切に薄利を以て多明敏なる頭腦の所有者にして多くの女性を取扱つゝあるはて青年期於て大に社界大成他の桂庵業者の追従の許さ學を修養し、志ある所に必ざる特點である。

す途あるとの例、警城の都所謂君の全人格が自己天職會平町に來りて公周旋業の上にも表現するではある開始したるは十數年の以前まいかと信するものであるなりと記憶す、君は正義と吾人等の敬愛する我が敏之慈愛に富み且つ熱情の人た輔滑川君に最も自重自愛しり、故に斯界に頗る人氣とて將來も過去の如く正義と信用とを併有する所以は茲熱情を以て御奮闘あらん事に有するものである。公周を記者は希望して筆を擱く旋業則ち昔日の桂庵であるものである。

紅燈の巷より

△燈下に親むべき秋が訪れた、或る藝者からたの葉の葉書を辨込んだから御照會申して置きます

「君は何處やら秋風ふいて符箋淋しく返る文」

此の投稿主の藝者君の心中實に御同情を致します君の愛する殿方が決して君を捨て扇でないとの由如何に秋は寂寥として悲しと申せど今少し善意に解釋して花咲く春と樂觀遊ばせと賢みて申すのみ△林家の光若君先夜は湯本

紫水

△其反動作用は單に期節の問題と成つて効能が顯る事となりまますからね

△最も不感物體には熱及電氣は不感の由ですと、則ち熱の不導物體にはね△悲しみの土浦へ御極轉とあの噂りました元の升美姐御南に非ずや北の中村三行で〇〇と成つて居ると事御安心を願ひます

△林家からの新妓菊丸一寸許りてなく大層の美人です、記者は御披露目の夜或は場所御拜顔の榮を得たのは幸福と存じます

△三好家あがり裙七日の御祭禮後御健在でありますか〇屋で冷酒五杯、魚市場で八杯汁十數杯實に豪ものですと御心配な團長さんありましたよ

△橋家の照千代、姉の竹の家あや子に照千代は君の妹とか質せばワタイは妹に非ず姉ですと、姉は年長者か

△物も付でだから一寸平美人の姉妹藝者を御照會して鼻下長色君の御参考迄に

△仲家の福助と谷口のみどり、福助は姉、△竹の家的小菊と小峯で小菊が姉同家の御輕と御鯉、輕くとも御輕が姉君なそうなる

△開花の春駒、春は去り夏は過ぎ初秋の涼風を訪れても平町の土地を秋とするなど或る醉人が御熱心にね

△縣社の祭禮で、手古舞も可愛想となりました、雨の降るに感傷的の悲鳴

世界的好評ある
婦人挿入藥
一度の使用は百聞に如かず
婦人病に悩む人々よ速に用ひよ

地方代理店
山野邊藥局
平町五丁目角

美神丸

△竹の家あや子と橋家の照千代と姉妹であやにか姉の由夫れから夏子と春子とは全然別人なそうですから誤解のなき様に記者から御願申して置く

△仲家の小高も相當のボーチャョーしたので本月一杯で〇〇との由御同情諸君錢別帳で作つて〇〇しては〇〇供養と成るでせう

△品澤の蝶々、御前決して仙台や中村邊の野に咲く菜の花にたむむる勿れと〇〇さんが心配して置つ

△其反動作用は單に期節の問題と成つて効能が顯る事となりまますからね

△最も不感物體には熱及電氣は不感の由ですと、則ち熱の不導物體にはね△悲しみの土浦へ御極轉とあの噂りました元の升美姐御南に非ずや北の中村三行で〇〇と成つて居ると事御安心を願ひます

△林家からの新妓菊丸一寸許りてなく大層の美人です、記者は御披露目の夜或は場所御拜顔の榮を得たのは幸福と存じます

萬人渴望の保健付
御入湯の時期は今!!
完備せる客室 爽快なる浴場
石城郡玉山鑛泉

内湯 旅館
親切 丁寧 確實 勉強

海岸線四倉驛より自動車の便あり

石屋

天與の靈場!!
理想的保健地!!
爽快なる客室 靈妙なる内湯
福島縣玉山鑛泉

内湯 旅館
懇切 丁寧 御客本位

四倉驛より自動車の便あり

藤屋

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平町五丁目
磐城セント株式會社特約代理店

和洋銅鐵
金物問屋 **久釜屋商店**

電話 九番 一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は**久**の生命なり

川 新 平
店 木 材 **百**

番 〇 七 話 電

買賣式株債公

町 屋 紺

店 材 石 邊 野 山

各 國 石 材 彫 刻 術 師

主 野 山 邊 大 五 郎

町 田 町 平

町 屋 紺

店 材 石 邊 野 山

各 國 石 材 彫 刻 術 師

主 野 山 邊 大 五 郎